

昭和十二年一月二十三日 第三種郵便物認可  
昭和十六年三月二十五日 印刷 納本  
昭和十六年四月一日(毎月一回一日發行)

禁轉載

# 道路の改良

第二十三卷 第四號



道路改良會

鋪裝報國

東京・丸ノ内

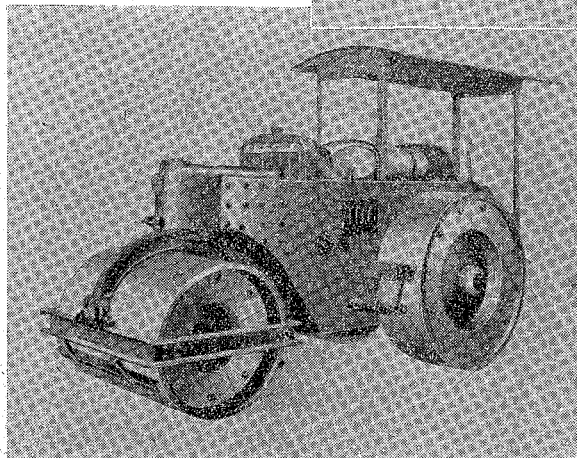
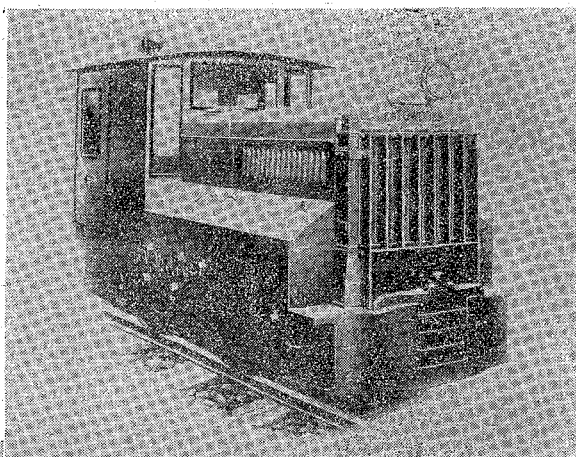
日本鋪道株式會社

社長 淺利 三期

東京・大阪・福岡・札幌・京城・臺北・新京・橫濱・名古屋・京都

K. S. T. 瓦斯機關車  
 K. S. T. デイゼル機關車  
 K. S. T. 木炭瓦斯機關車  
 K. S. T. 蓄電池機關車

製品種目



鐵道用モーターカー  
 各種ロードローラー  
 各種内燃機關

弊所加入工業組合名

商工省認定ニヨル日本機械製造工業組合聯合會所屬

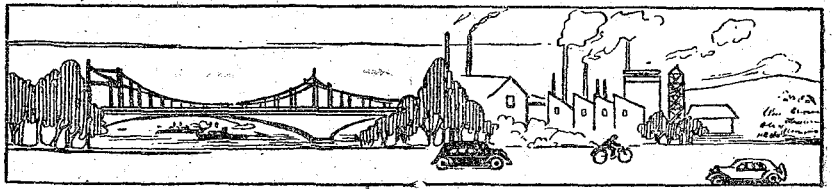
日本産業用車輛製造工業組合

株式會社 加藤製作所

本社 東京市品川區大井鮫洲町二三三

電話高輪 (44) 3560・3561・1808・6605

千葉工場 千葉市稻毛町・蒲田工場 東京市蒲田區梶谷



『道路の改良』第二十三卷 第四號 目次 昭和十六年四月一日發行

口繪

神奈川縣廳の道路監守表彰式

卷頭言

論說

交通政策要綱を評す……………衆議院議員 田中好(三)

東京市及其の附近に於ける交通調整と帝都高速度交通營團……………土木會議員 田中好(三)

内務省道路課長 田中省吾(二〇)

研究

借地權收用補償金算定上の一考察……………横濱土木出張所 藥師寺斧七(三)

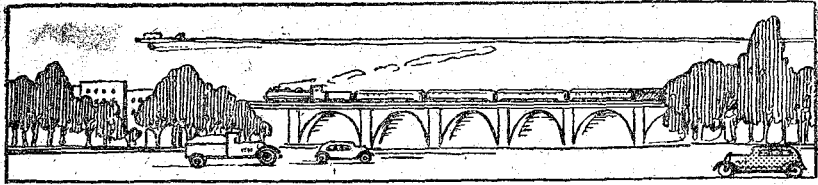
說苑

歴代内務土木局長と其時代(十四) 宮崎通之助氏……………清水生(二元)

自動車國道促進協議……………内務省大阪土木出張所(四)

土木出張所長事務打合會議……………K 生(四)

静岡縣の道路愛護事業概況(三)……………静岡縣廳 海野彌之助(五)



蘇聯最近の鐵道と道路 ..... S (生) 奕)

北方迂回ルートとビルマルト ..... 多 (基) 杏)

時局日誌 (四十三) ..... Y (生) 充)

内務省特報

◎内務省令◎地方長官會議日程◎議會成立案件 ..... (六)

法令

通牒 ◎自動車交通事業法中改正法律施行ニ關スル件◎寺院佛堂等ノ國有境内地處分ニ關スル件 ..... (七)

最近内務省に於ける路政關係行政處分例 ..... K (生) 西)

路政春秋

輸送力の強化は道路の改良鋪裝から ..... 其他 ..... (九)

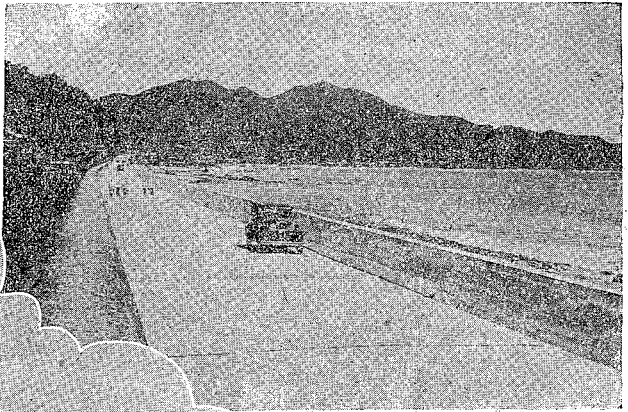
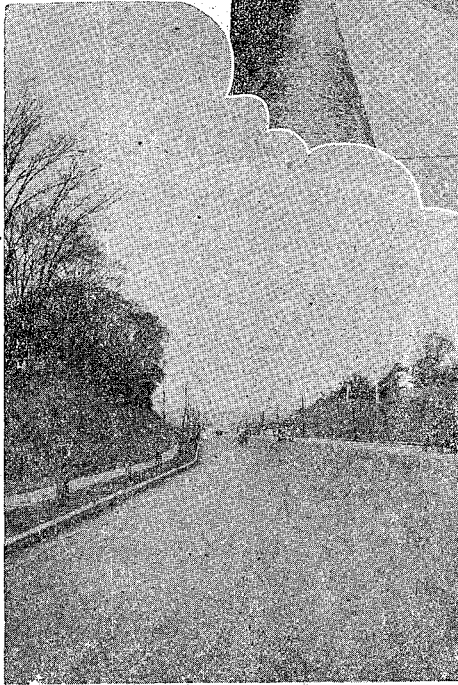
雜報

◎道路功績者の表彰◎本會監事西野元氏◎幹事淺香小兵衛氏◎内務省土木試驗所談話會◎滋賀縣道路功績者表彰式概況◎近刊圖書雜誌 ..... (一〇)

叙任辭令 ..... (一〇)

編輯室の内外 ..... (一〇)

附錄 改正自動車交通事業法及附屬命令 (其ノ二) ..... (一〇)



早 強  
アサノ  
ベロセメント

強度 高ク  
硬リ 早ク  
使テ 經濟

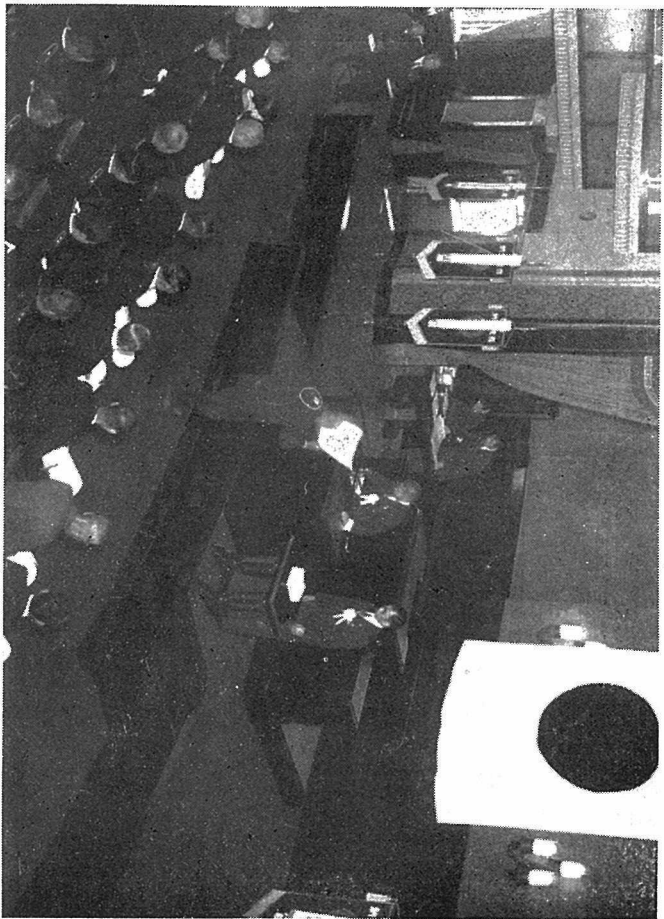
↑ 大宮街道志村附近  
淺野セメント使用

— 説明書御申込次第送呈 —

淺野セメント株式會社

東京市 丸ノ内 海上ビル

神奈川県庁の道路監守表彰式



# 飛行場舗装 道路舗装

加熱式アスファルト  
アスファルト乳劑  
セメントコンクリート

## アスファルト乳劑製造



## 東京瀝材工業株式會社

本 社 東京市日本橋區吳服橋一丁目三番地  
(三和ビル)

電話(日本橋) 二六六六番  
五五一一番

東京工場 東京市江戸川區長島町五七〇五番地  
電話(葛西) 〇〇四〇番

鶴見工場 横濱市鶴見區市場町七七四番地



土 木 實 務 者 の 獨 修 書

# 實 用 土 木 講 座

初 級 と 上 級

中 等 程 度

春 期 新 學 期 開 始

新 會 員 大 募 集

一億一心。實力養成。技術は即ち力である。

世は技術時代。土木は國本的技術として高度國防の基本的一環を成し、特に航空土木及防空土木は國民須知の新技術である。

新東亞建設の第一歩は土木日本の大陸進出に在り。行け！ 土木家は大陸に!!! 國力伸張のため將た東亞興隆のため。

土木を以て立身奉公せんと欲する人のために、島國日本より大陸日本へ進出報國を期する人のために、本講座を捧げる。

▼兩講座共初代内務省土木試驗所長、元東京市土木局長牧彦七博士の総管下に、内務・鐵道・農林・逓信四省、東大・日大・興亞院・滿洲國政府・東京市役所・北京特別市公署・其他の關係諸先生の執筆に成る時需の最良書である。

▼初級講座には土木製圖・測量學・應用力學・土木材料・施工法・鐵筋コンクリート・河川工學・砂防工學・港灣・道路・橋梁・鐵道工學・發電水力・都市計畫・下水道の外に科外學・砂防工學。一年三ヶ月修了。毎月一冊配本。會費金壹圓五拾錢前納。全卷即時配本可能。

▼上級講座には簡易鋪裝・セメント系鋪裝・コンクリート橋梁及溝橋・隧道工・河港及運河・基礎工・擁壁工・農業土木・航空土木・防空土木・高速鐵道・軌道及特殊鐵道・土地質學・土木工事監督・續土木工事監督・土木行政法綱要・應用電氣工學等あり。一年一ヶ月修了。毎月一冊配本。會費金壹圓七拾錢。但第十三號に限り金貳圓前納。全卷即時配本可能。

▼送料每卷市内六錢、地方十四錢、臺灣・南洋・滿支各二十錢各自負擔。  
▼申込期限は來る六月十五日。期限内申込には特典があります。

内 容 見 本 無 代 進 呈

日 本 土 木 工 學 會

東京市世田谷區上馬町一ノ六五九番地

振替東京二〇八三四番

昭和十六年

道路の改良

四月一日

第三十二卷

第四號

## 言 頭 卷

我國內外の情勢は新體制の構成を要求するに至つた。夫れでも矢張舊體制に依存せんとするものと對立抗争の止むなき現象を呈したのである。乍ま舊體制を維持せんとする者も日に新ならんことを望み、新體制を主張する者も敢て傳統乃至國民性を全然破壊し去らんとするものではない。徒らに舊思想舊慣習に膠柱して新らしきを厭ひ更らに前進する所なきを固陋頑迷の偏見と云ふ。之れに反して緩急宜しきに出でず敢て他を排し妄りに革新を追求して危機の生起するを顧みざるを奇矯過激の徒と稱す。固陋の偏見と矯激の意圖と相容れず一大矛盾撞着を生起するは蓋し止むを得ざる過程であらう。然りされど敢て傳統の過重に捕はれず、徒らに革新の危矯に陥らず、漸を以て新を求むる處に眞に前進の途が存するのである。

大政黨贊會に捲き起された旋風は幹部の行動、意圖に非議すべきものあるに基因すと唱へらるるも或は派閥的偏見に職由する現象なりと評せらるるも吾人の關知し又は關知するを好まざる所である。然れど同會の運動が漸く其の緒に就き將に活動のめざましさを思はせらるるの秋、組織機構の改組が要求せられ、幹部職員の總辭職を見るに至つたことは、稀有の世局に直面する吾人に取つては嘆きても嘆ききれない一大矛盾撞着事たるを痛感せしめらる。念ふに能く養ふことを知つて敬なき所に如何にして國民を指導し啓發するの能力を發揮し得るであらうか。千思萬考を要する。

數百年間に互れる武門政權を打破し日本帝國の精神を昂揚して明治維新を招來せしむるまで國民を啓發指導したる水戸の義公は「神儒を尊んで而して神儒を駁す。佛老を崇めて而して佛老を排す」と自らの人と爲りを公言し、其の構想上一大矛盾あるが如く他をして感ぜしむ。義公の眞意果して如何あるべきか。孔子の言に「詩三百一言以て之を蔽ふ曰く思ひ邪なし」と。蓋し義公の眞骨頂か。

吾等念ふに大なる矛盾撞着は大なる協調一致に到達するの過程である。生きて動く所に矛盾が生じ撞着が起るは人間界の常道である。然り其の常道を辿る者に微塵の私欲邪念なきに於ては如何に深刻なる矛盾撞着あるも必らずや渾融合一の彼岸に到達すべきものである。我國民は此希望を以て高度國防國家を建設し鞏固なる國民組織を確立せんが爲めに日進日進又日進駁々として向上前進し底止する所なく苟くも滯滯停頓する所なかるべきを念願すべき耳。(洮民)